



平成27年4月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成26年12月10日

上場取引所 東

上場会社名 アゼアス株式会社

コード番号 3161 URL <http://www.azearth.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 沼尻 俊一

問合せ先責任者 (役職名) 取締役執行役員管理本部長兼経理部部長 (氏名) 羽場 恒彦

TEL 03-3865-1311

四半期報告書提出予定日 平成26年12月10日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成27年4月期第2四半期の連結業績(平成26年5月1日～平成26年10月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年4月期第2四半期	4,892	18.3	75	61.9	77	53.4	73	190.9
26年4月期第2四半期	4,136	△5.1	46	205.1	50	—	25	—

(注) 包括利益 27年4月期第2四半期 93百万円 (81.8%) 26年4月期第2四半期 51百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
27年4月期第2四半期	12.20	12.18
26年4月期第2四半期	4.30	—

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	
	百万円	%	百万円	%		
27年4月期第2四半期	8,047		5,278		65.6	
26年4月期	7,792		5,244		67.3	

(参考) 自己資本 27年4月期第2四半期 5,278百万円 26年4月期 5,244百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
26年4月期	—	0.00	—	10.00	10.00
27年4月期	—	0.00	—	—	—
27年4月期(予想)	—	—	—	10.00	10.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成27年4月期の連結業績予想(平成26年5月1日～平成27年4月30日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	10,483	16.7	148	25.0	147	21.4	104	33.6	17.22

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	27年4月期2Q	6,085,401 株	26年4月期	6,085,401 株
② 期末自己株式数	27年4月期2Q	20,796 株	26年4月期	21,796 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	27年4月期2Q	6,063,659 株	26年4月期2Q	5,913,605 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了しておりますが、この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であります。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、当社としてその実現を約束する趣旨のものではありません。実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

当社は、平成26年12月12日(金)に機関投資家・アナリスト向け説明会を開催する予定です。この説明会で配布する決算説明資料については、開催後速やかに当社ホームページに掲載する予定です。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	P. 2
(1) 経営成績に関する説明	P. 2
(2) 財政状態に関する説明	P. 2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	P. 3
2. 四半期連結財務諸表	P. 4
(1) 四半期連結貸借対照表	P. 4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	P. 6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	P. 8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	P. 9
(継続企業の前提に関する注記)	P. 9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	P. 9
(セグメント情報等)	P. 9
3. 補足情報	P. 10
(1) 仕入及び販売の状況	P. 10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国の経済は、政府の景気対策により緩やかな回復が見られるものの、個人消費については消費税増税に伴う駆け込み需要の反動からの立ち上がりが遅く、また、急激な為替の変動、海外経済の下振れ懸念等もあり、景気は依然として先行き不透明な状況が続いております。

このような環境下、当第2四半期連結累計期間においては、主力事業の防護服・環境資機材事業は、依然本格的な需要回復には至りませんが、丸幸株式会社子会社化による影響により、当第2四半期連結累計期間の売上高は、4,892百万円（前年同四半期比18.3%増）、営業利益は75百万円（前年同四半期比61.9%増）、経常利益77百万円（前年同四半期比53.4%増）、四半期純利益は73百万円（前年同四半期比190.9%増）となり増収増益となりました。

セグメント別の業績を示すと、次のとおりであります。

防護服・環境資機材事業におきましては、原子力発電所向け販売の減収に加え、一般産業向け需要も本格的な景気回復には至らず、比較的低調に推移しました。この結果、売上高は、1,694百万円（前年同四半期比1.6%減）、セグメント利益（営業利益）は、110百万円（前年同四半期比13.1%減）となり減収減益となりました。

たたみ資材事業におきましては、消費税増税に伴う駆け込み需要の反動の影響を受けながらも、売上高は839百万円（前年同四半期比1.8%増）と前年同四半期とほぼ同水準でしたが、円安による仕入れコスト上昇の影響もあり、セグメント利益（営業利益）は24百万円（前年同四半期比17.8%減）と、減益になりました。

アパレル資材事業におきましては、売上、利益とも丸幸株式会社子会社化による影響が大きく寄与し、売上高は1,752百万円（前年同四半期比72.6%増）、セグメント利益（営業利益）は104百万円（前年同四半期比38.3%増）となり増収増益となりました。

なお、報告セグメントに配分していない一般管理費の全社費用は、173百万円であります。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

流動資産は、前連結会計年度末に比べて3.9%増加し、6,128百万円となりました。これは、主として受取手形及び売掛金が234百万円増加したためであります。

固定資産は、前連結会計年度末に比べて1.4%増加し、1,919百万円となりました。これは、主として開発中でありますWEB受注システムの支払いなどにより無形固定資産が24百万円増加、保有株式の株価上昇による投資有価証券の増加等で投資その他の資産が23百万円増加し、減価償却等により有形固定資産が21百万円減少したためであります。

この結果総資産は、前連結会計年度末に比べて255百万円増加し、8,047百万円となりました。

(負債)

流動負債は、前連結会計年度末に比べて7.4%増加し、2,199百万円となりました。これは、主として支払手形及び買掛金が239百万円増加し、1年内償還予定の社債が70百万円減少したことによります。

固定負債は、前連結会計年度末に比べて14.2%増加し、569百万円となりました。これは、主として社債が95百万円増加したためであります。

(純資産)

純資産合計は、前連結会計年度末に比べて0.6%増加し、5,278百万円となりました。これは、主として利益剰余金が13百万円増加、保有株式の株価上昇などによりその他の包括利益累計額が19百万円増加したためであります。

(キャッシュ・フローの状況)

当第2四半期連結累計期間における現金及び現金同等物(以下「資金」という)は、前連結会計年度末に比べて60百万円減少し、当第2四半期連結会計期間末には1,240百万円となりました。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果獲得した資金は、13百万円(前年同四半期は、124百万円の獲得)となりました。収入の主な内訳は仕入債務の増加240百万円、税金等調整前四半期純利益77百万円であります。支出の主な内訳は売上債権の増加236百万円、たな卸資産の増加59百万円であります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果支出した資金は、35百万円(前年同四半期は、162百万円の支出)となりました。支出の主な内訳は、開発中でありますWEB受注システムの支払いなど無形固定資産の取得による支出28百万円であります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果支出した資金は、37百万円(前年同四半期は、125百万円の支出)となりました。支出の主な内訳は社債の償還による支出125百万円、配当金の支払額59百万円であります。収入の主な内訳は、社債の発行による収入147百万円であります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成27年4月期の連結業績予想につきましては、平成26年6月11日に公表いたしました連結業績予想に変更ありません。

2. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成26年4月30日)	当第2四半期連結会計期間 (平成26年10月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,660,987	1,600,410
受取手形及び売掛金	2,767,955	3,002,143
商品及び製品	1,093,975	1,175,827
原材料	236,794	213,770
その他	150,920	149,241
貸倒引当金	△10,143	△13,068
流動資産合計	5,900,490	6,128,324
固定資産		
有形固定資産	1,441,699	1,420,502
無形固定資産	93,225	117,977
投資その他の資産		
投資有価証券	183,388	215,437
保険積立金	97,631	98,545
その他	76,094	67,180
貸倒引当金	△324	△544
投資その他の資産合計	356,790	380,619
固定資産合計	1,891,716	1,919,099
資産合計	7,792,206	8,047,423
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,599,122	1,838,449
短期借入金	13,700	13,700
1年内償還予定の社債	150,000	80,000
未払金	46,242	50,398
未払法人税等	30,680	14,128
賞与引当金	59,300	71,300
その他	149,514	131,259
流動負債合計	2,048,560	2,199,235
固定負債		
社債	180,000	275,000
退職給付に係る負債	214,701	186,229
役員退職慰労引当金	103,020	107,200
繰延税金負債	926	1,177
固定負債合計	498,647	569,607
負債合計	2,547,207	2,768,842

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成26年4月30日)	当第2四半期連結会計期間 (平成26年10月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	887,645	887,645
資本剰余金	1,096,233	1,096,513
利益剰余金	3,167,863	3,181,223
自己株式	△2,876	△2,744
株主資本合計	5,148,865	5,162,638
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	34,847	56,993
為替換算調整勘定	61,285	58,949
その他の包括利益累計額合計	96,133	115,942
純資産合計	5,244,998	5,278,580
負債純資産合計	7,792,206	8,047,423

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成25年5月1日 至平成25年10月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成26年5月1日 至平成26年10月31日)
売上高	4,136,507	4,892,426
売上原価	3,371,588	4,005,876
売上総利益	764,918	886,549
販売費及び一般管理費	718,589	811,542
営業利益	46,328	75,007
営業外収益		
受取利息	309	333
受取配当金	1,952	3,057
受取賃貸料	1,320	1,337
その他	4,166	2,576
営業外収益合計	7,748	7,305
営業外費用		
支払利息	1,181	1,675
社債発行費	-	2,863
為替差損	2,269	-
その他	38	152
営業外費用合計	3,489	4,691
経常利益	50,587	77,621
特別利益		
固定資産売却益	13,148	-
投資有価証券売却益	-	271
特別利益合計	13,148	271
特別損失		
固定資産売却損	805	-
固定資産除却損	840	12
減損損失	1,155	91
特別損失合計	2,801	103
税金等調整前四半期純利益	60,933	77,790
法人税、住民税及び事業税	23,597	13,549
法人税等調整額	11,902	△9,756
法人税等合計	35,499	3,793
少数株主損益調整前四半期純利益	25,433	73,996
四半期純利益	25,433	73,996

四半期連結包括利益計算書
第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成25年5月1日 至平成25年10月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成26年5月1日 至平成26年10月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	25,433	73,996
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△3,129	22,145
為替換算調整勘定	29,291	△2,336
その他の包括利益合計	26,161	19,809
四半期包括利益	51,595	93,806
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	51,595	93,806
少数株主に係る四半期包括利益	-	-

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

	(単位：千円)	
	前第2四半期連結累計期間 (自平成25年5月1日 至平成25年10月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成26年5月1日 至平成26年10月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	60,933	77,790
減価償却費	42,829	34,648
のれん償却額	-	1,758
減損損失	1,155	91
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△1,691	3,198
賞与引当金の増減額(△は減少)	4,100	12,000
退職給付引当金の増減額(△は減少)	△23,680	-
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	2,840	4,180
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	-	△28,344
受取利息及び受取配当金	△2,262	△3,391
為替差損益(△は益)	△1,257	61
支払利息	1,181	1,675
社債発行費	-	2,863
投資有価証券売却損益(△は益)	-	△271
固定資産売却損益(△は益)	△12,342	-
固定資産除却損	840	12
売上債権の増減額(△は増加)	△41,085	△236,196
たな卸資産の増減額(△は増加)	△130,071	△59,796
仕入債務の増減額(△は減少)	251,378	240,787
未払消費税等の増減額(△は減少)	28,394	△12,199
その他	△3,503	2,064
小計	177,757	40,931
利息及び配当金の受取額	2,400	3,438
利息の支払額	△1,231	△1,786
法人税等の支払額	△54,454	△29,556
営業活動によるキャッシュ・フロー	124,471	13,026
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の払戻による収入	-	330
投資有価証券の売却による収入	-	930
有形固定資産の取得による支出	△299,478	△8,648
有形固定資産の売却による収入	137,249	-
無形固定資産の取得による支出	-	△28,938
有形固定資産の除却による支出	△2,472	-
保険積立金の積立による支出	△597	△913
保険積立金の解約による収入	1,726	-
その他	1,397	1,968
投資活動によるキャッシュ・フロー	△162,173	△35,271
財務活動によるキャッシュ・フロー		
社債の発行による収入	-	147,136
社債の償還による支出	△25,000	△125,000
自己株式の処分による収入	-	412
配当金の支払額	△100,403	△59,672
財務活動によるキャッシュ・フロー	△125,403	△37,123
現金及び現金同等物に係る換算差額	10,280	△879
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△152,825	△60,248
現金及び現金同等物の期首残高	1,809,252	1,300,551
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,656,426	1,240,302

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間(自 平成25年5月1日 至 平成25年10月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	防護服・ 環境資機材	たたみ 資材	アパレル 資材	計				
売上高								
外部顧客への 売上高	1,722,556	824,779	1,014,948	3,562,284	574,222	4,136,507	—	4,136,507
セグメント間 の内部売上高 又は振替高	993	0	11,745	12,739	26,689	39,429	△39,429	—
計	1,723,550	824,780	1,026,693	3,575,024	600,911	4,175,936	△39,429	4,136,507
セグメント利益	127,117	30,249	75,631	232,998	7,244	240,243	△193,914	46,328

(注) 1 「その他」の区分は中国子会社であります。

2 セグメント利益の調整額は、セグメント間取引に関わる調整額△62千円、及び、報告セグメントに配分していない一般管理費等の全社費用△193,852千円であります。

3 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第2四半期連結累計期間(自 平成26年5月1日 至 平成26年10月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	防護服・ 環境資機材	たたみ 資材	アパレル 資材	計				
売上高								
外部顧客への 売上高	1,694,265	839,962	1,752,044	4,286,272	606,153	4,892,426	—	4,892,426
セグメント間 の内部売上高 又は振替高	1,486	—	2,570	4,056	46,475	50,532	△50,532	—
計	1,695,751	839,962	1,754,615	4,290,329	652,629	4,942,958	△50,532	4,892,426
セグメント利益	110,475	24,858	104,635	239,968	12,386	252,355	△177,348	75,007

(注) 1 「その他」の区分は中国子会社であります。

2 セグメント利益の調整額は、セグメント間取引に関わる調整額△3,514千円、及び、報告セグメントに配分していない一般管理費等の全社費用△173,834千円であります。

3 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

3. 補足情報

(1) 仕入及び販売の状況

当第2四半期連結累計期間において、アパレル資材事業の仕入及び販売の実績が前年同四半期と比較して著しく増加しております。これは、主として平成26年2月に丸幸株式会社を子会社化し連結の範囲に含めたことによるものであり、仕入実績は1,629百万円(前年同四半期比110.7%増)、販売実績は1,752百万円(前年同四半期比72.6%増)となりました。